

# 連携だより

令和4年

1月号

令和4年1月1日発行

独立行政法人 国立病院機構   
呉医療センター・中国がんセンター  
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1  
TEL 0823-22-3816  
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>  
E-mail [506-kure-renkei@mail.hosp.go.jp](mailto:506-kure-renkei@mail.hosp.go.jp)

1月の花 ウメ



理念   
思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します

## 今月号のトピックス

- 新年のご挨拶 地域医療連携部長 高野 弘嗣…… 1
- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）  
ワクチンの追加（3回目）接種等について 薬剤部長 松久 哲章…… 2
- 高気圧酸素治療のご紹介 経営企画室長 小早川 儀雅…… 5
- 新採用医師紹介…… 7



## 新年のご挨拶



地域医療連携部長  
高野 弘嗣

新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

当院では、昨年も引き続きコロナ禍による面会禁止により、面接での連携が十分に行えませんでした。しかしながら、いくつかの医療機関とはオンラインで面接を行うことができました。また、徐々にコロナ患者数が減少してきたことから、昨年7月より「がんサロン」等の「患者サロン」（地域住民対象）、8月より「定期講演会」（地域の医療機関対象）も再開することができました。今後も感染状況を見ながら、地域の先生方との「顔の見える連携」を大切にしていきたいと考えております。

また、「地域から選ばれる地域連携室」を目指して取り組んでいるところですが、今年度は特に返書管理に重点を置いてまいりました。この取り組みにより救急外来からの入院患者の未返書率は20%から0%となりました。ただ、一般外来からの入院患者の未返書率は43%と高く、今後も定期的なモニタリングを行い、未返書率改善に努力していきたいと考えております。

入退院支援センターも毎月100件程度の支援を実施しており、入院前から退院困難となっている要因をピックアップし、病棟と連携し、退院支援にも力を入れております。

その取り組みの一つとして、継続看護の退院時指導パンフレットの見直しを行い、地域の皆様に繋げていけるように取り組んでおります。

まだまだ、至らない点が多々ありますが、今後も地域医療機関の皆様との連携を密にしていきたいと考えており、先生方の忌憚のないご意見をお願いいたします。

本年も変わらぬお引き立てのほどよろしく願いいたしますと共に、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

# 新型コロナウイルス感染症（COVID-19） ワクチンの追加（3回目）接種等について



薬剤部長  
松久 哲章

国立病院機構 呉医療センター

薬剤部長 松久 哲章

企画課長 上藤 大征

統括診療部長 大庭 信二

本執筆の頃合いにはCOVID-19の第5波も落ち着いていますが、当院では新たな変異株（オミクロン株）の動向やワクチン抗体価の低下を踏まえた追加（3回目）接種が職員を対象に2021年12月13日より開始されました。接種に際しては、前回（1,2回目）接種と同様に院内の体育館を会場として実施されます（写真参照）。接種会場の様子や関連情報を提供いたします。

## ● ワクチン接種会場（受付、問診）



## ● 問診の様子



## ● 接種の様子



## ● 接種後の待機エリア



COVID-19ワクチンの接種経験の方々におかれましては、追加接種に伴う副反応が気になりなご  
とと思われるので、表1には医薬品医療機器総合機構（PMDA）の審議結果報告書から副反応に  
関する情報を提示します。本報告書によると「追加接種後の発現割合はいずれも2回目接種後と同程  
度であり…」と記載されています。

● 表1：PMDA審議結果報告書（コミナティ筋注）より抜粋

本剤接種後7日間における接種回別の反応原性事象の発現状況（第Ⅱ/Ⅲ相パート、安全性解析対象集団、55歳以下）						
	追加接種		初回免疫（CTD 5.3.5.1.2）			
接種回	3回目		1回目		2回目	
年齢層	18～55歳		16～55歳			
解析対象例数	289例		2,899例		2,682例	
事象名	全体	Grade 3以上	全体	Grade 3以上	全体	Grade 3以上
局所反応（全体）	240 (83.0)	—	2,444 (84.3)	—	2,108 (78.6)	—
注射部位疼痛	240 (83.0)	1 (0.3)	2,426 (83.7)	39 (1.3)	2,101 (78.3)	39 (1.5)
腫脹	23 ( 8.0)	1 (0.3)	184 ( 6.3)	6 (0.2)	183 ( 6.8)	7 (0.3)
発赤	17 ( 5.9)	0	156 ( 5.4)	7 (0.2)	151 ( 5.6)	11 (0.4)
全身反応（全体）	223 (77.2)	—	1,979 (68.3)	—	2,034 (75.8)	—
疲労	184 (63.7)	13 (4.5)	1,431 (49.4)	41 (1.4)	1,649 (59.4)	142 (5.3)
頭痛	140 (48.4)	3 (1.0)	1,262 (43.5)	33 (1.1)	1,448 (54.0)	91 (3.4)
筋肉痛	113 (39.1)	4 (1.4)	664 (22.9)	15 (0.5)	1,055 (39.3)	62 (2.3)
悪寒	84 (29.1)	3 (1.0)	479 (16.5)	15 (0.5)	1,015 (37.8)	69 (2.6)
関節痛	73 (25.3)	1 (0.3)	342 (11.8)	5 (0.2)	638 (23.8)	27 (1.0)
下痢	25 ( 8.7)	0	309 (10.7)	3 (0.1)	269 (10.0)	6 (0.2)
発熱 <sup>a)</sup>	25 ( 8.7)	1 (0.3)	119 ( 4.1)	8 (0.3)	440 (16.4)	40 (1.5)
嘔吐	5 ( 1.7)	0	34 ( 1.2)	0	58 ( 2.2)	4 (0.1)

発現例数 (%)  
a) Grade 分類されていないが、本表では38.9℃超をGrade 3以上とした

また、当院は広島県より感染症重点医療機関に指定され、COVID-19の治療実績があります。用いられる治療薬一覧は表2のとおりです。

● 表2：呉医療センターで使用可能なCOVID-19治療薬一覧（2021.12現在）

商品名	一般名	開発の経緯など
アビガン <sup>®</sup> 錠	ファビピラビル	・抗新型インフルエンザ薬 ・COVID-19に対して <b>未承認</b>
ベクルリー <sup>®</sup> 注	レムデシビル	・2020年5月重症患者を対象に特例承認 ・2021年1月中等症患者にも使用可能に
デカドロン錠・ <sup>®</sup> 注	デキサメタゾン	・抗炎症作用、厚労省は2020年7月コロナ診療の手引きに掲載
アクテムラ <sup>®</sup> 注	トシリズマブ	・関節リウマチ治療薬 ・COVID-19に対して <b>未承認</b>
オルミエント <sup>®</sup> 錠	バリシチニブ	・関節リウマチ治療薬 ・2021年4月中等症以上の患者を対象に特例承認、ベクルリー <sup>®</sup> 注との併用
ロナプリーブ <sup>®</sup> 注セット	カシリビマブ、イムデビマブ	・2021年7月特例承認、軽症例に使用 11月には、予防薬および無症状の感染者に対する治療薬として適応拡大
ゼビュディ注	ソトロビマブ	・2021年9月特例承認

現在は治療開始期に比べると段階的ではありますが、幾つかの新薬が特例承認されて選択肢も増えてきています。当院では、①手洗い・マスク着用等による感染対策、②ワクチン接種の予防策、③治療に係る適切な薬物療法、④必要な情報共有等を実践して参ります。

# 高気圧酸素 療法の

# ご案内



**高気圧酸素療法とは**、大気圧（現在私たちが住んでいる圧力）よりも高い圧力の中で、酸素を吸うことによって血液中にたくさんの酸素を取り込み、病気の改善を図ろうとする治療です。特に減圧症（潜水病）患者さんにはなくてはならない装置です。

当院の高気圧酸素治療室は昭和49年3月にスモン病の患者さん救済を目的に設置された全国の国立病院で唯一の大型装置となっており、全長約8mの大きな治療装置内に患者さん数名が入っていただき、装置内の圧力を大気圧から2絶対気圧（水深約10mと同じ圧力）まで上げ、その中で酸素を吸いながら85分間過ごしていただきます（疾患により圧力、時間が異なる場合もございます）。

患者さんには最高の治療が出来るように治療室内は広く設計され、空調設備も完備していますので、ソファでゆったりと安心して治療が出来るようになっています。

## ◎治療実績

適応疾患	2018年度	2019年度	2020年度
突発性難聴	1889回 (154人)	2597回 (151人)	3143回 (165人)
難治性潰瘍を伴う末梢循環障害	233回 (13人)	290回 (12人)	525回 (22人)
骨髄炎	186回 (8人)	151回 (8人)	352回 (12人)
脊髄神経疾患	143回 (6人)	70回 (2人)	12回 (2人)
減圧症	6回 (3人)	5回 (5人)	0回 (0人)
その他	398回 (42人)	298回 (33人)	258回 (30人)

## ◎禁忌

- 1.気胸（未治療）
- 2.眼科治療・術後（網膜はく離などで眼内ガスC3F8、SF6を使用した場合）
- 3.未熟児（満期新生児は治療可能）
- 4.妊娠（緊急の場合は治療）

## ◎禁忌薬剤

- 1.塩酸ドキソルビジン：抗癌剤
- 2.酢酸マフェニド：抗菌薬
- 3.シス-ジアミンジクロロ白金：抗癌剤
- 4.二酸化テトラエチルチウラム：禁酒剤

地域医療連携室 **予約受付中**  
 診療予約FAX番号 **(0823) 32-3070**  
 （平日：8時30分～17時00分）

高気圧酸素治療室では、新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、安全に治療していただけるようところがけています。

# 高気圧酸素療法のご案内

経営企画室長 小早川 儀雅

当院では、安全に治療ができるよう感染対策を講じています。



## 高気圧酸素治療室

## 新型コロナウイルス感染予防

高気圧酸素治療室では、新型コロナウイルス感染予防として以下のような対策を講じ、安全に治療できるよう心がけています。

- 高気圧酸素治療室スタッフは毎日2回以上検温をして体調管理をしています。
- 毎日患者様の検温をさせていただき、発熱、咳嗽、味覚・嗅覚の異常等、新型コロナウイルスの初期症状として疑われる症状がある患者様は治療をご遠慮いただいております。
- 同室で治療する患者様が毎回同じ方になるようスケジュールを調整しています。  
(このため、17:00以降に治療をさせていただく場合もございます。)
- 治療中の患者様同士の間隔を開けるため、定員の半分以下で治療を行っています。
- 治療中の室内は大量の換気を行っています。  
(高気圧酸素治療は大量に使用した酸素を排出し室内の酸素濃度を大気と同等に保つ必要があるため、高気圧酸素治療装置は大型の換気装置がもともと備えられています。治療中はこの換気装置により、大量の換気を行っています。)
- 治療室内の患者様が接触される場所は、一治療ごとにアルコール消毒を施行しています。
- 患者様の待合室は窓を常時開けて換気を行っております。

今後も患者様に安全な治療が提供できるよう、最新情報の入手をこころがけ、必要な対策を迅速に講じてまいります。

高気圧酸素治療室の感染対策 (ホームページ抜粋)



待合室



治療室座席

## 新採用医師紹介

歯科・口腔外科科長

武知 正晃



専 門	口腔外科全般、口腔インプラント治療、顎骨再建治療
資格等	日本口腔外科学会専門医・指導医、日本口腔インプラント学会専門医・指導医、日本顎顔面インプラント学会指導医、日本口腔科学会認定医・指導医、日本口腔内科学会専門医
趣 味	ゴルフ、音楽鑑賞
ご挨拶	有言実行で頑張ります。

歯科・口腔外科

加藤 大喜



専 門	口腔外科
資格等	日本口腔外科学会認定医、日本口腔ケア学会4級認定者
趣 味	卓球、日本酒
ご挨拶	患者さんと真摯に向き合い、丁寧な診療を心がけています。よろしくお願いいたします。

小児科

山根 沙綾



専 門	小児科一般
資格等	
趣 味	ヨガ、バドミントン
ご挨拶	今年1月より呉に赴任してまいりました。労災病院での勤務経験があり再び呉に戻ってくることができ嬉しく思います。呉の小児医療のため懸命に努めてまいります。これからよろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします。



## 定期講演会のご案内

日 時 令和4年 **1月19日 (水)** 19:00~20:00

場 所 外来棟4階 研修センター第1・2

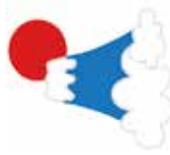
演 題 「**肺癌の診断と化学療法の変貌**」

演 者 呼吸器内科科長 妹尾 直

## 救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間	8:30~17:15	0823-22-3111
土・日および夜間	17:15~8:30	0823-23-1020



# 1月の時間外 研修会／勉強会

【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係 教育企画部  
 広島県呉市青山町3番1号/TEL:0823-22-3111/本館"3F" : https://kur.e.hosp.go.jp/



研修会名	日	時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外 参加	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 胆・肝・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討。	1月5日 (水)	18:00~19:00	11F大会議室	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器内科	○	全職種
院内BLSコース	1月7日 (金)	17:30~18:30	11F大会議室	院内BLSチーム	院内BLSチーム	院内 向け	全職種
第5回 TC SA勉強会 「経腸栄養について」 「呼吸器疾患と栄養について」	1月17日 (月)	18:00~19:30	地域研修センター 1・2	呉医療センター・中国がんセンター NST 呼吸器外科	栄養管理室	○	全職種
地域医療研修センター定期講演会 「肺癌の診断と化学療法の変貌」	1月19日 (水)	19:00~20:00	地域研修センター 1・2	呉医療センター・中国がんセンター 呼吸器内科科長 妹尾 直	管理課	○	全職種
医療機器安全使用に関する研修会 人工呼吸器「モナール T50の使い方」	1月28日 (木)	17:30~18:30	11Fカンファレンス ルーム	呉医療センター・中国がんセンター ME管理室 岡野 慎也	ME管理室	院内 向け	全職種



自己研鑽で専門性を高めましょう！

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室

高野 弘嗣 清水 洋祐

森下 早苗 折本 陽一

片山 千雪

TEL: (0823) 22-3816